

かん のん みさき
01 観音岬



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

かん のん みさき
01 観音岬

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市椎谷

北緯 37° 29' 東経 138° 37'



椎谷岬トンネルの開通により旧道化した道を進むと航行安全の任務を担っている椎谷鼻灯台が見えます(初点灯は昭和30年4月、中越地震被害のため平成22年3月に改築)。近くの高台には椎谷観音堂と香取神社があり、椎谷の町並みや日本海を一望できる絶好の展望箇所もあります。

ぼん じん みさき
02 番神岬



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

ぼん じん みさき
02 番神岬

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市番神

北緯 37° 21′ 東経 138° 31′



番神岬は、美しい砂浜と岩ダナがあり、日蓮上人ゆかりの地・悲恋の物語、波曲「佐渡情話」という民話を残す岬です。古い歴史を残しながらも、岬から眺める景色はとてモ近代的です。高台から見下ろすその先には柏崎港と長くつづく防波堤があり、夏の「ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」の打ち上げ場所となっています。

おのたち
03 御野立



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

おのたち
03 御野立

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市東ノ輪町、鯨波

北緯 37° 21' 東経 138° 31'



この付近は戊辰戦争(1868年)の際、北陸地区最大の戦場となり鯨波戦争の中心地でありました。明治11年明治天皇が北陸御巡幸の際、野立ちされ風光を賞賛されたことから、御野立と名付けられました。御野立付近には、鬼穴と地潜が淵の民話やエピソードがあり、今でも地元の人に語り継がれています。

かもめ が はな こい びと みさき
04 鷗ヶ鼻 (恋人岬)



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

かもめ が はな こい びと みさき
04 鷗ヶ鼻 (恋人岬)

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市青海川

北緯 37° 21′ 東経 138° 29′



鷗ヶ鼻から見る霊峰「米山」と「米山大橋」の景色は、柏崎を代表する景色となっています。近年は「恋人岬」の別名で、恋愛成就スポットとして多くのカップルが訪れ、将来の幸せを願う証である鍵が柵に多く付けられています。また先端の下にはコウモリの繁殖洞として知られてる稲浦狸々洞があります。

まつ が さき
Premium 松ヶ崎



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

まつ が さき
Premium 松ヶ崎

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市青海川

北緯 37° 20' 東経 138° 28'



松ヶ崎は岩礁群の美しさで有名です。波打ち際から牛が首まで海中に点在する大小無数の奇石に美しさを称賛して、烏帽子、エビス、三つ石など、昔から名筋をつけられた岩が最も多いところです。また、浪曲「佐渡情話」として柏崎に伝わる悲恋物語の舞台となった「お弁が遣」は、今でも濛々と水を落としています。

たつかぼな うしがくび
05 田塚鼻 (牛ヶ首)



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

たつかぼな うしがくび
05 田塚鼻 (牛ヶ首)

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市笠島

北緯 37° 20' 東経 138° 27'



田塚鼻は、ゴロリと寝そべった牛が日本海の水を呑んでいる姿に似ていることから、牛ヶ首とも呼ばれています。ここでは上下の平行な地層の間に、小波長の褶曲した地層がはさまれている地層学的には大変珍しい「層内褶曲」と呼ばれる地質現象で、規模としては東洋一とも言われています。

ひじり が はな
06 聖ヶ鼻



かしわざき岬カード

Ver.2.0(2019.7)

ひじり が はな
06 聖ヶ鼻

KASHIWAZAKI MISAKI-CARD

新潟県柏崎市米山町

北緯 37° 19' 東経 138° 26'



かつて上杉謙信の狼煙場だった旗持山の裾が海にせり出した鼻の先端からは、変化にとんだ海岸が一望できます。上越方向を見下ろすと信越線を通る電車を眺めることができ、タイミングがよければ「海」、「夕日」、「電車」による美しい情景を見ることができ、絶好の撮影スポットとなっています。